

(株)東洋

飛騨市・住宅用建材製造・販売

平成23年度
認定

子育てや地域活動のための有給休暇取得奨励や、育児短時間勤務制度の導入など、仕事と家庭の両立を支援し、従業員がその能力を最大限に発揮できる職場づくりに努めている。

従業員数／男性52名 女性26名 計78名 ※平成28年3月1日現在

仕事と家庭の両立を守る



働きやすい職場環境づくりに向けて社員とコミュニケーションを図る
田端一盛社長（右から5人目）。

飛騨の匠（たくみ）といわれる高度な木工技術を駆使して、ドアやサッシ枠などの住宅用木質内装建材を製造、販売する東洋。地域の過疎と少子化が進む中、同社では2008年に「仕事と家庭の両立」

を基本理念とした行動計画を策定。育児短時間勤務制度の導入や有給休暇取得の奨励、子育て支援手当の支給など、従業員が働きやすい職場環境づくりにいち早く取り組んできた。

勤務時間の見直しでは産休・育児休暇の取得を前提に、3歳から小学校就学までの子を養育する社員の始業時と終業時を各1時間短縮した。

田端一盛社長は「保育園の送迎と勤務時間が重ならないよう配慮した。会社としてもキャリアを積んだ社員に安心して働いてもらえる、人材確保の面でもメリットが大きい」と語る。

子育て支援手当は高校卒業時まで一人当たり毎月5千円を支給。子どもの学校行事への参観などに伴う欠勤や遅刻早退も、通常勤務扱いにしている。また、年次有給休



仕事と家庭の両立を目指して意欲的に働く女性従業員。

暇を半日単位で利用できるように変更したところ、取得率が大幅にアップしたという。

田端社長は「仕事と家庭の両立のため、今後は介護支援にも力を入れていきたい」と意気込む。